

令和8年度 当初予算重点施策説明書

当初予算提出時点(査定前)

消防本部

(単位:千円)

款	項	目	細目	細目名	概 要 説 明	R8当初 予算額	R7当初 予算額	R8当初予算額の財源内訳			
								国県支出金	市 債	その他	一般財源
消防総務課											
9	1	1	42	防火服等更新事業費	平成28年度及び29年度の2箇年で整備した防火服等が老朽化し、耐熱などの性能低下が認められるため、令和8年度及び令和9年度の2箇年で更新整備します。	29,492					29,492
9	1	3	22	非常備消防車両購入費	更新計画に基づき15分団に配備している消防車両のうち、平成17年3月に配備した中央北分団の消防ポンプ車(21年経過)を更新整備します。	28,492	26,700		25,700		2,792
9	1	3	27	消防水利施設改良費	前年度までに完了した防火水槽の耐震調査の結果に基づき、耐震補強が必要な防火水槽の耐震補強設計及び補強工事を計画的に行い、今年度は1基について実施します。	59,306	62,003		11,400		47,906
予防課											
					屋内消火栓設備、スプリンクラー設備又は自動火災報知設備が未設置の重大な消防法令違反のある約42の建物に対して、三署と協同し設置に向けた是正指導を行い、火災による被害を軽減し、市民が安心・安全に暮らせるまちを実現します。						

款	項	目	細目	細目名	概 要 説 明	R8当初 予算額	R7当初 予算額	R8当初予算額の財源内訳			
								国県支出金	市 債	その他	一般財源
救急指令課											
9	1	1	24	応急手当普及関係費	市民による救急蘇生法の効果を高め、一層の救命率向上を目指します。 (1)eラーニングやリモート講習の推進 (2)社会に出るまでの間に、AEDの使用方法を含む救急蘇生法を習得させるため、小学校6年生、中学校2年生、高校1年生に対して救急講習の実施 AEDを適正に維持管理し突然の心停止に対する救命率向上を目指します。 (1)24時間使用可能な設置場所への見直し (令和7年10月31日現在 設置率89%)	6,885	6,688				6,885
9	1	1	39	消防指令業務共同運用関係費	多治見市、中津川市、瑞浪市、恵那市及び土岐市が各市で実施している通信指令事務を共同で管理・執行する東濃5市消防指令センターを本格運用します。東濃5市の災害情報と消防車両の動きを一元管理し、各市の消防力を超えた災害発生時における相互応援の迅速化及び連携・協力体制の強化を図ります。	9,347	336,519			6,000	3,347
9	1	3	25	高規格救急車購入費	(日勤救急隊創設事業) 救急出動需要の増加に伴い延伸する出動困難時間に対応するため、出動が集中する日中の時間帯をカバーする救急隊(日勤救急隊)を創設し、令和9年度から運用を開始します。令和8年度は日勤救急隊に必要な救急救命資機材を購入整備します。 (救急車更新事業) 老朽化した南消防署の高規格救急車を更新整備します。	60,000			19,100		40,900